DISCIPLINA

Project by TeachMePlease

ホワイトペーパー

学歴・職歴・資格について検証済の個人プロフィールを保管する、全く新しいブロックチェーン

「 2030年までに、インターネット上の最大手企業は、我々がまだ聞いたこともないような教育をベースとした企業であろうと予測しています」

DaVinci Instituteシニアフューチャリスト トーマス・フレイ

今日の世界では、生涯に渡って新しいスキルを 獲得するという生涯学習スタイルがますます重 要になってきています。 このニーズの背景に は、現在の経済・社会的変化について知識を得、新しいスキルを模索することによって、生活の質を向上できるという事実があります。

これを実践することで、現在の情勢に対応でき、教養の面においても、また職業的な面においても、より大きな可能性を手にすることができるのです。

プロジェクトについて

DISCIPLINAは、教育とリクルーティング業界のプロジェクトを対象として開発された多機能ブロックチェーンです。作業の透明化を実現し、システム参加者が追加した情報の機密性と信頼性を維持する環境を作りだします。

DISCIPLINAは他のブロックチェーンを一切使用しておらず、また教育とリクルーティング業界からの要望により開発していることから、業界の特殊性に配慮した設計になっています。詳細は7ページのアーキテクチャーを参照してください。

	Bitcoin	Ethereum	NEO	EOS	DISCIPLINA
スマートコントラクト		●	●	●	●
低いトランザクションコスト			●	●	●
PoSコンセンサス				●	●
Web of Trust					●
プライベートチェーン					●

参加者のエコシステム

学術機関

公立・私立のオンライン・オフライン上の組 織、子供の教育機関、大学、アカデミーなど

教師

オンライン・オフライン上の組織における家庭 教師、コーチ、インストラクター、教師、心理学 者、指導者など

学生

勉強中の学生や、自分や友人や家族のための教育プログラムを探している人

リクルーター

人材バンク、民間の人事管理専門家、人材検索 とリクルートのプラットフォーム、雇用主や起 業家など

DISCIPLINAプラットフォーム上には、教育、人事系、その他の様々なインターフェースを備えたアプリ ケーションがあり、ユーザーはこれを利用して、互いにやり取りをすることが可能です。

プロジェクトのミッション

多機能ブロックチェーンを作成し、学業成績や資格を統一形式で登録させることで、プラットフォーム上のすべてのユーザーが利用できる評価システムを構築します。

達成目標

- 永続性と信頼性を保つユニバーサルブロックチェーンを作成して、 個々人の学業成績や資格などをデジタル形式で 保管できるようにします
- 専門分野で対象者を検索できる効果的なアルゴリズムを提供します
- 教育機関が保存したデータを収益化する仕組みを開発します

DISCIPLINA ブロックチェーンの主な特徴

- 個々人の学業成績や資格に関わるデータをデジタル形式で保管し、統一プラットフォームを介してそのデータ へのアクセスを提供し、その永続性と信頼性を保証します。
- 成績や資格、専門分野で対象者を効果的に検索できるツールが利用できます。
- 教育機関が学生の学業成績に関わるデータを収益化できるようにします。
- 希望する企業での就職を目指して、最適な教育過程をシステムが用意することにより、キャリアのゴールを達成でき るようになります。

教育分野の問題点

教育の分野では以下のような多くの問題点を抱えています。

- 様々な教育機関がそれぞれ異なる形式でデータを保管している
- 教育システムへの信頼性の低さ

教育機関の抱える問題点:

- 統 一した登 録 形式がないため、教育機関同士で 効率的に学生の 成績を交換することが不可能
- 教育機関のアーカイブでの書類紛失リスクが高い
- 書面による記録では偽造や改ざんが容易に行える

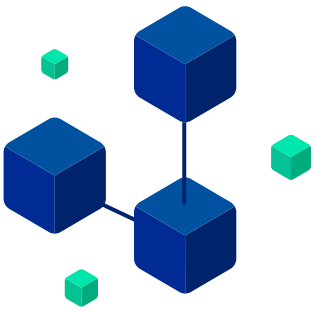
学生の抱える問題点:

- 教育機関からの信頼できる評価や教員資格の欠如
- 真偽性の証明が困難であることから、学歴の信頼性が低い
- 特定の就職を目標とした教育計画の作成が困難

リクルーターの抱える問題点:

- 必要な資格保有者を見つけ出すのが難しい
- 候補者の学歴をそのまま信頼することができない
- 候補者の職務経験を質的に評価することが不可能

DISCIPLINAは以下のソリューションをご提案します

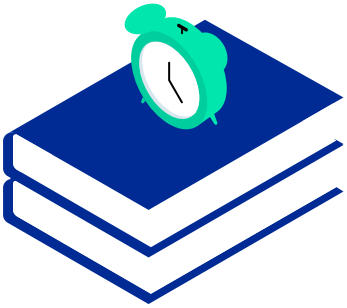


教育分野:

- 分散システムに**データを保管**して、ユーザーの個人プロフィールからアクセス可能:
  - 学術記録は完全に透明化
  - 紛失リスクがゼロ
  - 学生一人一人にスコアが付けられる
  - 統一された履歴書(CV)として、一ヶ所にすべての学術記録が保管される
- 教育プロセスとシステム全体に対する重要性、価値、**信頼性を回復**

教育機関:

- DISCIPLINAネットワークに**データを保管**するだけでなく、既存または新規のCRMシステムに統合することで、迅速にデータを参照することが可能
- **オンラインテスト**を利用して成績をつけ、その成績を自動的にブロックチェーンにアップロードすることが可能
- ブロックチェーンにデータを記録することで、改ざんや**偽造**が不可能
- リクルーターにデータへのアクセス権限を付与することによって、学生の学業成績と資格に関するデータを**収益化**することが可能



学生:

- 教育機関やカリキュラムを客観的な評価システムで**より簡単に選ぶ**ことが可能
- ブロックチェーン技術によって、プラットフォームに保管されたデータの完全性、永続性、**信頼性を保証**される
- 将来のキャリア願望にぴったりと適合する**教育過程を定める**ことが可能

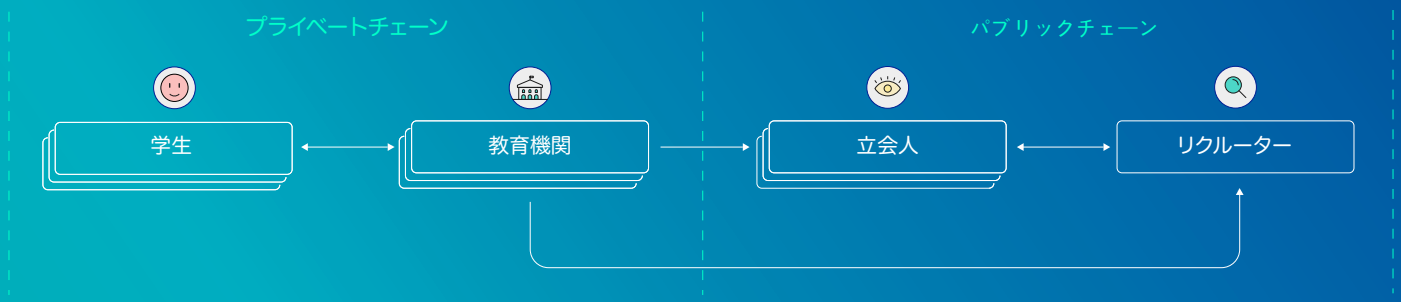
リクルーター:

- スキルと専門性で対象者を検索できる効果的なアルゴリズムにより、必要な資格保有者に**検索を絞り込む**ことが可能
- ブロックチェーン上のデータであるため**信用できる**
- ブロックチェーンを利用して、勤務経験と業務上の達成事項に関する**データを登録**することが可能

独自のブロックチェーンアーキテクチャを開発するのはなぜですか?

DISCIPLINAは、課程、学生の課題、成績、試験結果などの機密情報を保管します。そのため、トランザクションに自由にアクセスでき、かつそれを保管するパブリックブロックチェーンソリューション (EthereumやEOSなど)は利用できません。同時に、Hyperledgerなどのプライベートブロックチェーンソ リューションにおけるデータは、十分な検証が行えないため、これも利用することができません。

DISCIPLINA の仕組み



プライベート層では、ハッシュ以外のデータのアクセスを許可しません。これにより著作権や商業上 の秘密として保護されるものと同様に、個人情報 のデータについても保護します。

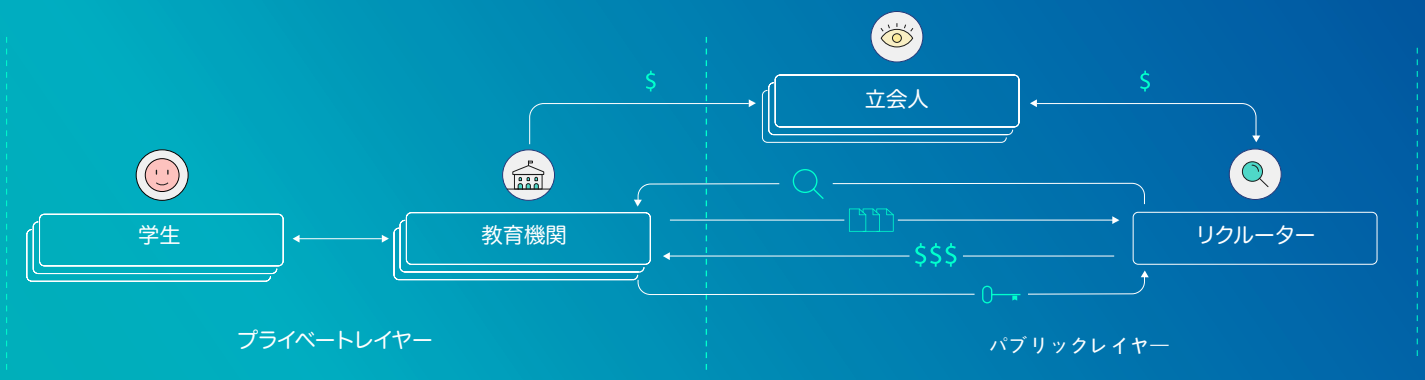
立会人は教育機関のプライベートブロックチェーン内にあ るブロックの妥当性を検証します。また、パブリック チェーンの管理をしますが、これは各教育機関が作成した プライベートブロックのハッシュを記録したブロックから 構成されています。立会人にはデータそのものに対するア クセス権限はなく、データのハッシュのみにアクセスがで きるようになっています。

教育機関。オンラインかオフライン、公立か私立の如何を問わず、教育的活動を行う全ての組織並びに家庭教師は、教育機関 として見なされます。学習教材を販売する単純なマーケットプレイスも含まれます。教育機関はプライベートチェーンを保有 します。

リクルーターやその他の関係者は、有料にて、学生の成績や資格等に関する情報にアクセスすることができます。

パブリック層は、プライベートチェーンの整合性とネットワークに保管されたデータの信頼性を検証する データに対するアクセスを可能にします。

データ開示のアルゴリズム

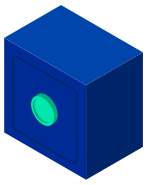


個人情報の販売に関しては、統一性を保証することが重要です。私達のチームは、仮想通貨を使用したトランザクションと引き換えに、有効なデータの送信を保証するプロトコルを開発しました。教育機関がパブリックブロックチェーンで検証されていないデータ(たとえば、学生の成績がアップデートされているか否か)を購入者に送信した場合、購入者は損失を被 ることはなく、教育機関に一定額の罰金が科されます。同時に、匿名化された無効なデータ部分以外に、送信されたデータが第三者に開示されることはありません。

データのプライバシー

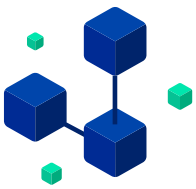
学生は、自身の個人情報の一部または全部について、アクセスを拒否することができます。

ユーザーの個人情報は教育機関のプライベートチェーンに保管されます。ネットワークの公開部分には、同データ のハッシュのみが格納されます。従って、個人情報は安全かつ厳重に保管されます。



データセキュリティ

DISCIPLINAアーキテクチャにおいては、学生の成績に関するデータを教育機関のプライベートチェーン に保管します。これにより、その教育機関がネットワークの使用を中止したり、機器が故障した場合にデータが 使用できなくなるという問題が発生する可能性があります。DISCIPLINAは、すべてのデータのコピーを学生の 個人プロフィールにも保存することによってこの問題を解決します。パブリックチェーン上の古い記録にアクセス してハッシュをチェックすることにより、データの真正性を容易に証明できます。

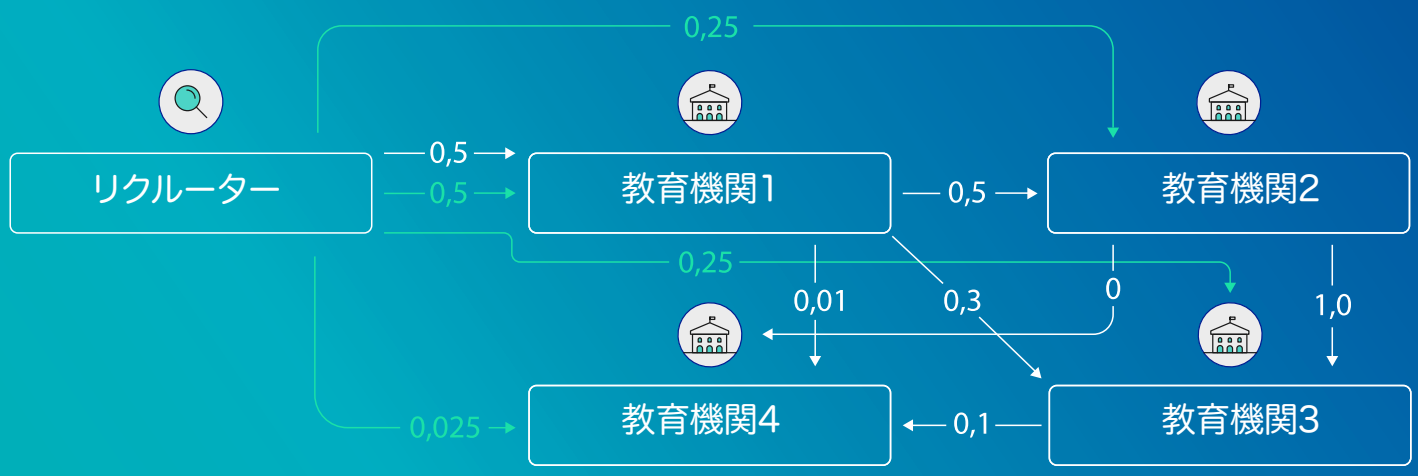


PoSコンセンサスのアルゴリズム

パブリックチェーンでの取引の有効性を確認するために、いわゆる「立会人」が、高速かつ低価 格のトランザクションを実現するProof-of-Stake技術に基づくコンセンサスアルゴリズムを使用し ます。PoSアルゴリズムの実装に関するレポートは、プロジェクトの技術文書にその詳細につい て記載されています。他の仮想通貨と同様に、立会人には各ブロックの生成に対して、それに発 生したトランザクション手数料が報酬として与えられます。立会人がブロックリーダーになる確 率は、当該立会人のアカウントのトークン数に比例します。

Web Of Trust

Web of Trustを使用することで、ユーザーは互いへの信頼度を自分達で設定することができます。

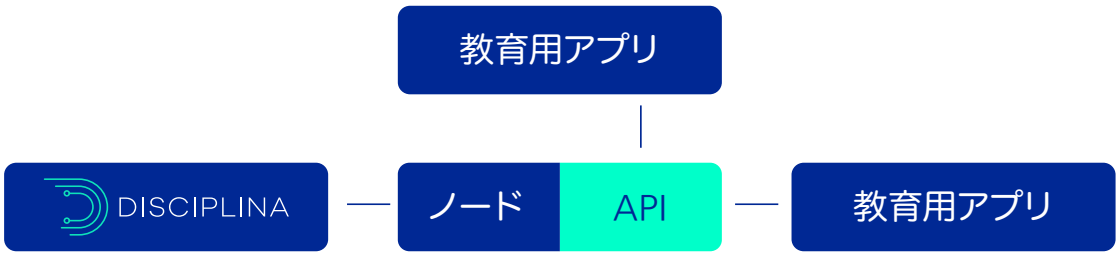


架空の教育機関からシステムを保護するため、DISCIPLINAのプロトコルにはPGPに似たWeb of Trustが組み込まれています。各ユーザーは、自身が信頼するシステム参加者を選択することができます。その他のシステムメンバーに対する信頼度については、ユーザーごとに個別に計算されます。従って、私達のネットワークには、教育機関の登録の可否について無制限の権限を持つ「検証センター」はありません。

私達のWeb of Trustによって、リクルーターはどの教育機関と提携すべきなのかが分かるようになっています。学生に与えられた成績の価値は、成績が付与された時点の教育機関の評価によって決まります。

DISCIPLINAと他のサービスの統合

DISCIPLINAはオープンソースのブロックチェーンです。エコシステム全体が作動するためには、コアとなるブロックチェーン上にDISCIPLINAがアプリケーションを持つ必要があります。このアプリケーションには、リクルーターのインターフェースや、学生のウォレットや履歴書ストレージ、分析フレームワーク等々が含まれます。私達は参考としてこうしたアプリケーションの実装を提供しますが、真の分散型システム（DISCIPLINAのような）はコミュニティが作成するソフトウェアによって恩恵を受けます。いかなる教育・リクルートサービスにおいても、個人情報を保存・処理する自分達のプロジェクトに使用することが可能です。

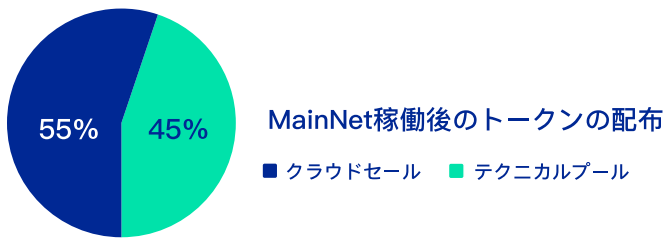


トークンのテクニカルプール

強制的なデリゲーションのあるPoSのようなかつての擬似分散型モデルでは、長期間にわたり特定の組織がコミ　ュニティの運営に責任を持っています。システム全体のパフォーマンスはコミュニティではなく、この組織に依存していました。

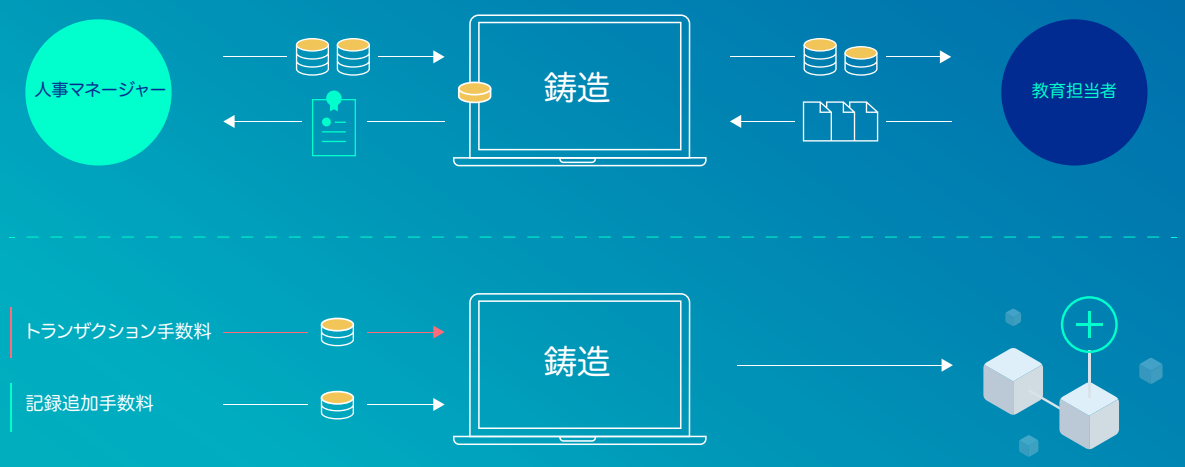
真の意味での分散型を実現するために、メインネットローンチ後にテクニカルトークンのプールを構築します。これによって、特定の投資家が大多数のシェアを握ることを防ぐため、ネットワークの機能に影響を及ぼすことを防ぎます。テクニカルプールは、トークンの発行総額のシェアの45%になるように構築され、更に3つの独立した組織に配分されます。同トークンは譲渡不能であり、次第にエコシステムの参加者に対し、トランザクションの検証やネットワークをサポートすることへの報酬として分配されます。

したがって、トークンの分配割合は以下のようになります:



DISCIPLINAで採掘

従来のPoWマイニングとは異なり、DISCIPLINAプラットフォームはエネルギー効率の良いPoSの採掘　を提供します。ユーザーは、トランザクション処理やネットワークのサポートに関連する生産的な活動を行うこと　で報酬を受け取ることができます。ネットワークは、ユーザの保有するDSCPLトークンの量に比例して報酬を分配 します。



採掘者への報酬は、トランザクションで獲得した手数料の一部と、テクニカルプールからトークンにて支　払われます。テクニカルプールから分配される報酬は、プール自体が枯渇しないように、徐々に割合が 小さくなります。

DISCIPLINA

FOUNDATION

この非営利団体は、 DISCIPLINAのサービスを利用するユーザーをサポートします。

この団体の管理者は、データの検証やデジタル化に関連する一切の事項を取り扱うとともに、DISCIPLINAブロックチェーンをその他サービスと統合するためのサポートを実施します。そのため、ユーザーのプロジェクトにブロックチェーン技術を実装するサービスをより速く始めることが可能です。

教育テクノロジー (EdTech) は、技術的リソースを作り、それを実装・管理する手法を開発することにより、教育課程の効率と利便性を高めるテクノロジーの総称です。

EdTech市場のダイナミックな成長

[Global Market Insights]による分析

1,650億ドル 2017 → 年6.5% → 2,400億ドル 2023

[EdTechXGlobal,IBIS Capital]による分析

1,650億ドル 2017 → 年15% → 2,500億ドル 2020

年間の市場成長率

- 米国のEdTech市場は最も大きく成熟しており、年間+4,0-4,4%と緩やかに成長を続けています。[GSV Advisors, Global Market Insights]
- 次に大きい市場は中国、インドを中心とする東南アジア地域で、年間17%と、増加に勢いを見せています。2016年に117億ドルの規模となり、68億ドルであったヨーロッパ市場を抜きました。[GSV Advisors, Global Market Insights]
- 東ヨーロッパ市場は、西ヨーロッパにに次ぐ12億ドルではあるものの、その成長率は17%と大幅に加速しています。[Docebo, Global Market Insights]
- ロシアは東ヨーロッパ市場の原動力となっており、他の情報源によると、年間17-25%の成長率を示していま す。[TAP Advisors, J' son & PartnersConsulting, AmbientInsight, Edutainme]

マーケットにおけるブロックチェーン技術の実装

教育分野において、ブロックチェーンアーキテクチャーを現在開発しているプロジェクトがあります。

ニコシア大学(University of Nicosia)は、学位と単位認定の情報を保管するためにブロックチェーンアー キテクチャーを利用した最初の教育機関でした。80カ国以上から集まった学生はオンライン学習が可能で、 また同大学は様々な欧州の教育組織に加入していることから、同大学の学位は世界中で認められています。更に 授業料を仮想通貨で支払うことも可能です。

現在開発中の教育向けブロックチェーンにおける分析を実施し、以下の各問題を解決すること が可能であるとの結論に至りました:

- データのデジタル化
- 教師と学生間のやり取りを安全に実施するためにスマートコントラクトの導入
- 複数の教育機関における学業成績に関するデータの統一化と保存
- 仮想通貨による国境を超えた決済

DISCIPLINAのブロックチェーンプラットフォームは主に教育分野のために開発されているものですが、ブロックチェーン技術とコン ピューター業界と分散システムの最近のトレンドをその機能に取り入 れています。完全にユニバーサルなブロックチェーンプラットフォー ムなので、職歴・業績や医療記録などの個人情報を保管するような プロジェクトには最適です。

2017年6月、Sberbankは毎年恒例のハッカソンにてブロックチェーン ベースのCVプロジェクトを開発したチームに1位を授与し、学歴の検証 が必要であることを公に認めました。

DISCIPLINAは、個人の業績や経験、その他データを管理するあらゆる サービスで使用できる多機能型オープンブロックチェーンです。

DISCIPLINA　作業の透明性を実現し、システム参加者が追加した情報の機密性並びに信頼性を維持する環境を作りあげます。

DISCIPLINAブロックチェーンは、イーサリアムブロックチェーンをベースにした現在の教育並びにリクルート関連の プロジェクトに対する完璧なソリューションです。

TeachMePleaseはDISCIPLINAブロックチェーンを使用する最初のプロジェクトです。

TeachMePleaseは、学術組織から家庭教師まで含む教育機関や、その学生との間で、皆が効率的かつ効果的に協力し合う環境を提供します。TeachMePleaseに国境はないた め、学校や家庭教師は、この地球上のどこからでも自分のプログラムを提供することが可 能になります。

TeachMePleaseは、プラットフォームに効果的なインフラストラクチャーとブロックチェーン技術が組 み込まれた、データを組織化して表示させる利便性の高いツール、つまり信頼性の高い評価・レビューシ ステムとして開発されました。

開発時に、既存のブロックチェーンの機能は私達が考えているものにはそぐわないということが明らかになりました。そ のためTeachMePleaseは専門家らで構成されているチームと手を組み、独自の基準に準拠したブロックチェーンを構築して、教育分野と人材分野におけるユニバーサルなソリューションの開発に至りました。

DISCIPLINAとTeachMePleaseの統合は、まだどこにも前例のない技術的なソリューションをテストする最良の機会になります。プロジェクトのユーザーからのフィードバックも可能であり、必要に応じてプロセスを修正すると 共に、既存プロジェクトのコミュニティに対しては、新しいブロックチェーンの機能を示すことができます。

私達は、私達が教育分野やその他関連分野における変化の原動力になると考えており、その他の教育プロ ジェクトについてもDISCIPLINAが提供するソリューションが役立ち、今後利用されるものになると確信してい ます。

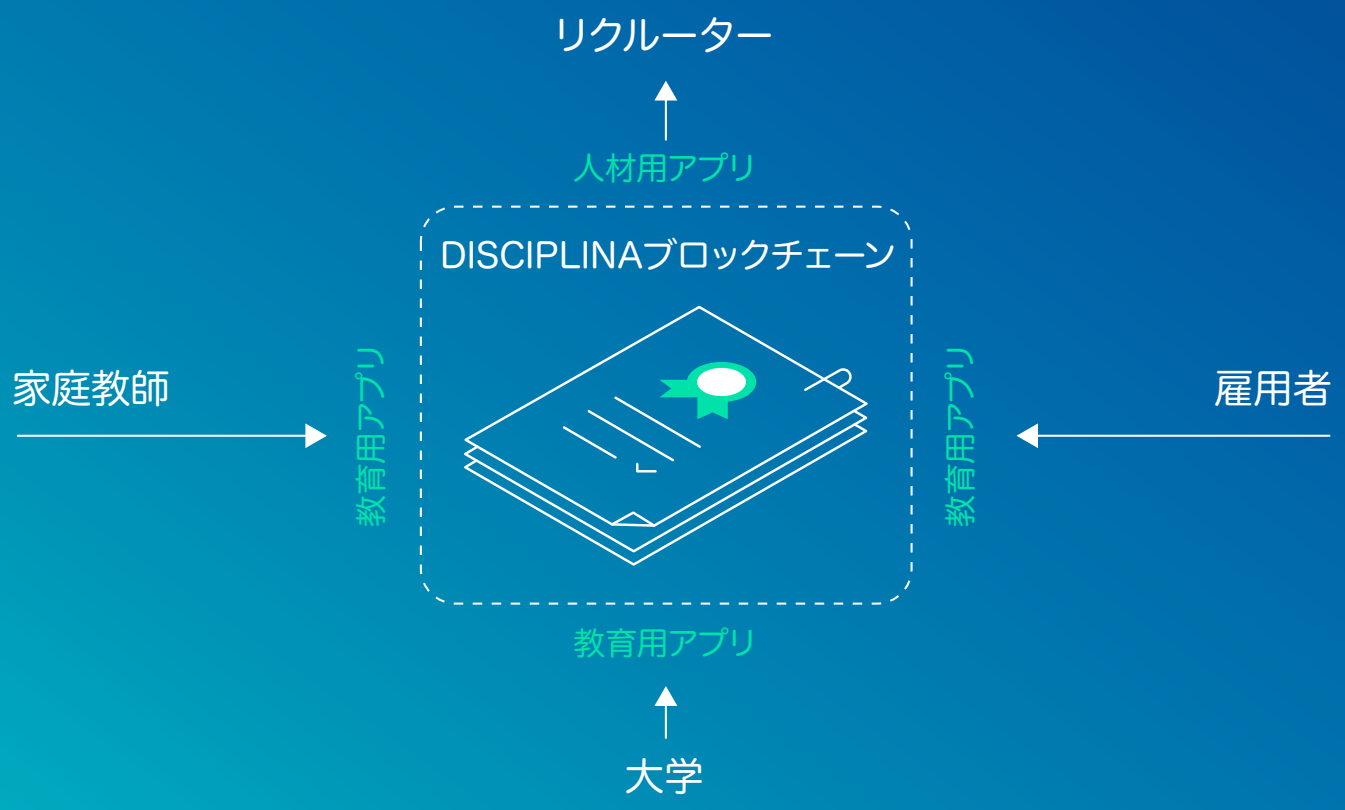
TeachMePleaseには現在、20,000以上の
クラスが登録されています

私たちは現在機能している市場に基づき、CRM/ERPクラウドサービスを開発しています。このサービスは教育機関、教師、家庭教師、学生、B2B分野、人事管理専門家が効果的に協力できる体制を構築するものです。また、 このサービスによって、教師は授業のコンテンツを作成するツールが利用できる一方で、学生はより効率的に学 習することができます。

DISCIPLINAのプラットフォームを利用することで、学生が各コースを修了すると100%信頼できる電子修了証(書類形式の修了証と異なり、紛失する可能性はゼロです)が発行されます。様々な教育機関にて取得した学業記録であっても、一つの個人プ ロフィールから閲覧することが可能です。

リクルーターは、学生の同意が得られているプロフィールに ついてのアクセス権限を購入することが可能です。これによ り、候補者の学業成績についての疑念は一掃されます。

DISCIPLINAは、学生、(家庭教師を含む)教育機関、雇用主、リクルーターを結びつけます。ユーザー は互いにやり取りすることが可能なだけでなく、便利なインターフェースを備えたアプリケーションか ら、幅広い機能を備えたDICSPLINAプラットフォームを利用することができます。



DISCIPLINA はオープンソースのブロックチェーンです。どなたでもアプリケーション開発にご利用いただけます。

DSCPL トークンの使用

DISCIPLINAブロックチェーンを使用するアプリケーションでの支払方法は、**DSCPL**トークンと、DSCPLより小さ い単位で、小額の支払に使用される**Logic**を利用することが可能です。DSCPLトークンは標準ERC20 (BEP20) のトークンであ り、クラウドセール期間中に配布され、DISCIPLINAのMainNetの稼働後に1:1の割合でネイティブトークンに 変換されます。

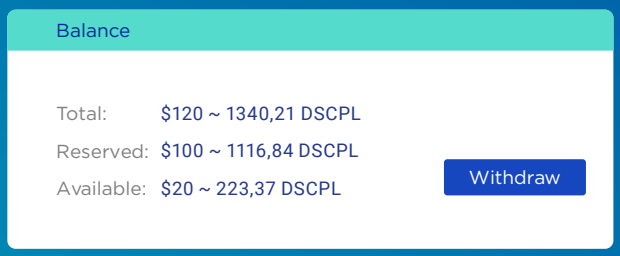
モスクワに住む学生でもサンフランシスコのコースを登録することできます。米国の教師でもロシアに住む学生から簡単に授業料を受け取ることができます。組織運営で生じる問題や仲介銀行への手 数料は発生しません。

スマートコントラクトは、外的要因に左右されず、双方の安全な取引を保証します。

ユーザー間の支払いとDSCPLの価格

厳密にいうと、エコシステム参加者間でのトランザクションはトークンの形で行われますが、口座の残高やコースの料金は一般の通貨の形式で表示され、現在の為替レートに従って自動的にDSCPLトークンに変換されます。

DSCPLトークンは2022年第に TeachMePleaseの 決済手段として利用できる予定です。



ユーザーは、コースやレッスンの料金をトークンで支払うことができるだけでなく、他のユーザーへの支払いや 交換にもトークンを使用することができます。

DISCIPLINAブロックチェーンプラットフォームを技術プロセスに統合したサービスは、そのトランザクションにネイティブトークンまたはその他の金融インフラを使用することができます。

競合他社との比較

DISCIPLINAは、リクルーティング業界と教育業界との間に独自のエコシステムを作ることによって、この2つの世界に橋を懸けます。偽造を防ぎ、教育機関全体での評価メカニ
ズムを提供し、個々人のプライバシーが遵守された上でリクルーターが対象者を検索することが可能となるように、学業成績などの記録を保管します。

教育機関の成績を偽造することが不可能となるプロジェクトがあります。これらは全て、ドキュメントにハッシュタグを付けてパブリック・ビットコインブロックチェーンにあげることによって、学業上の証明書の正当性を確認する信頼性の高い方法を提供します。学業成績の詐称問題に取り組む方法としては実行可能なものではありますが、こうしたシステムに保管された記録は往々にして見つけにくいということがあります。

リクルーターは外部情報源を使用して対象者を見つけなければならず、その後こうしたシステムを利用してデータの検証を実施します。更に、このソリューションにはインセンティブ上の問題があります。つまり、教育機関は成績証明書にハッシュを発行するためにブロックチェーン料金を支払わなければなりません。しかしながら、教育機関には料金を支払ってまでブロックチェーンにデータを保管しなければならない理由はなく、このシステムではその料金を教育機関が賄える方法も提供されていません。

- データを探しやすくするために、プロジェクトの中にはハッシュをつけずに成績証明書を保管しているものもあります。これらはデータを見つけやすくするという点は解決したものの、プライバシー上の問題をおざなりにしています。学業記録は全てオープンアクセス（イーサリアム公開管理台帳）に保管されています。これも一つの方法ではありますが、学生や教育機関は自己データを自身の管理下に置くために必要な所有権を失います。更に、教育機関がシステムに参加するよう促すためには、相応のインセンティブの仕組みが必要となります。

- 一方で、プライバシーを守るために、やむなくデータの見つけやすさを犠牲にしているプロジェクトも存在します。ハイパーレッジャー上のコンソーシアムブロックチェーンによるソリューションもありますが、こうしたソリューションには十分な透明性はありません。つまり、リクルーターはプラットフォームへのアクセス権限を得ない限り、学業成績記録を見つけることもできなければ、検証することもできないのです。

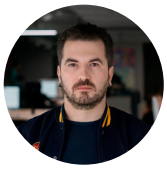
- 個々人のスキルを検証するその他の方法としては、何らかの分散型評価システムを作り、参加者が特定分野の知識について互いに検証し合うことです。こうしたプロジェクトでは、ピア同士の評価に基づく評価システムの構築を提案していますが、プロジェクトのほとんどは、こうした評価を公に保管しているか、集中管理型方式でオフチェーンで保管しています。

DISCIPLINAではこうした概念を結び付け、生涯を通じて学歴や業績をトラッキングし、リクルーターのニーズに合った理想的な対象者を見つける方法を提供する、信頼性の高い分散システムを提供します。

アーキテクチャをプライベート・とパブリックの層に分割することによって、パブリックに公開されるデータ部分をコントロールします。また、教育機関には、プライベート・チェーンに保管したデータを、学生の同意の上で関心を持つ関係者に開示することによって、収益化する機会を与えます。不正な教育機関が成績を発行することを防ぐため、システムのエンティティ全体においてWeb of Trustを統合します。こうすることで、教育機関における評価システムを構築し、偏りのある成績に関する問題を解決することが可能になるのです。

チーム

当社のチームには40名以上もの経験豊富なソフトウェアデベロッパー、マネージャー、マーケティングの専門家が集まっています。必要なチームメンバーは全員揃っています。



イリーア・ニキフォロフ

CEO, 創設者

卸売・小売業並びに e-コマースで14年の経験を持つ実業家

アルセニ・セルカ

エンジニアリングVP

Cardanoのリード・デベロッパー
Serokellの共同創設者兼CEO- 機能プログラミングとグローバル ネットワーク開発の専門家

Mr. J

CTO

ドミトリー・ムクートディノフ
Serokell
チームリーダー

ジョアキム・ゴールドクール
Serokell
バックエンドデベロッパー

ジョン・バーナム
Serokell
バックエンドデベロッパー

キリル・アンドレイフ
Serokell
バックエンドデベロッパー

ジョージ・タウティエフ
Serokell
バックエンドデベロッパー

ローマン・アルターマン
ブロックチェーンプロジェクト責任者

ヴァシリ・ミハイロフ
プロジェクトマネージャ

キリル・クフシノフ
ブロックチェーンデベロッパー

ノ・ソヨン
韓国語サイト編集長

ティー・ポン
中国チーフエディター
＆コンテンツマネージャー

マヌエル・パラ
スペインのチーフエディター

ティモ・ベッカー
スペイン語翻訳者

顧問

ケンジ・ササキ

Cardanoの共同創設者、Next Chymia Consulting HKのCEO。アジア市場におけるマーケティング、プロモーション、ブロックチェーンに関するコンサルタントを担当。

ジェイソン・キング

世界初のブロックチェーンアカデミーの共同創設者。ブロックチェーン技術を人道的活動に利用する先駆けとなる。

アントニオ・メンエンドス・シエラ

企業ブランドの構築、リクルート、人事分野の専門家。幅広いコーチング経験を持つ。

ジョージ・バシラゼー

金融専門家。CryptopayのCEO - 仮想通貨のストレージ・使用のための機能を備えたデジタルウォレットサービスのプロバイダー

パートナー

アカデミーは、世界初のブロックチェーンの認可校です。開発者や経営者、政府や大学に対し、それぞれに応じたブロックチェーン教育を提供し、かつ、職を求める同校の卒業生と、雇用を検討している企業とを結び付け、世界的なブロックチェーンの教育危機に対するしっかりとしたソリューションを提供します。

Serokell は、Cardanoプラットフォームの開発で最も良く知られているソフトウェア開発会社であり、その株式の時価総額により、現在暗号通貨の上位10位に入っています。Serokellは関数型言語、特にHaskellを主に使用しています。 同社の戦略は、科学的根拠のあるプロジェクトのみに取り組むことです。Serokellは新世代型DISCIPLINAブロックチェーンの主要デベロッパーです。

Next Chymia Consulting HK有限会社ーブロックチェーンならびに金融サービス分野における国際的なコンサルティンググループ

Renaissance Digital Assetsはブロックチェーンの投資・顧問会社です。投資の対象とする企業に対し、広範なICO顧問サービスを主に提供します。

Kosmos Asset Managementはシドニーを拠点にする投資管理会社で、大規模な投資家のみを対象とし、株式のポートフォリオを管理しています。

Poolzは、スタートアップとプロジェクトの所有者が流動性をブートストラップするために トークンをオークションにかけることを可能にするスワッピングプロトコルです。 ブロックチ ェーン-暗号通貨コミュニティが絶対的な分散化に近づくにつれて、Poolzは上場前の段階でイノ ベーターに力を与え、初期段階の投資家に近づけます。

DISCIPLINAの実装者

+1300
教育機関

お問い合わせ

メール: offers@disciplina.io

TeachMePlease 教育分野のプラットフォーム:
https://teachmeplease.com

クラウドセールのウェブサイトとユーザープロフィール:
https://disciplina.io

disciplinaofficial tchmpls.events tchmpls.events tchmpls_events dscpl.medium.com